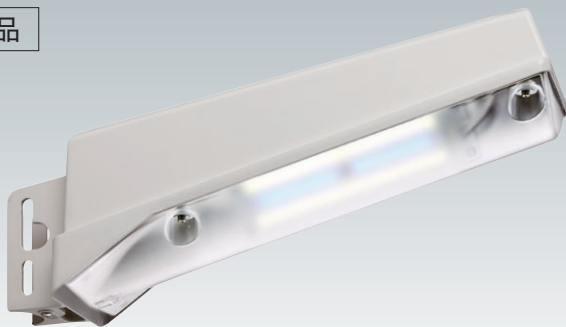


KLE-138-18-LPP

稲の生育への影響を軽減した照明技術で暮らしを守るLED防犯灯。

受注生産品



稲の出穂遅延に対して照明光(田んぼ面より1m上で水平面照度が10lx以下の環境において)の影響を軽減した商品です。近くに水田があるため、防犯灯を設置したくてもできない場所に最適です。

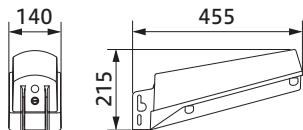
自動点滅器なし型

寸法図

KLE-138-18-LPP

(100V・50/60Hz)

オープン価格

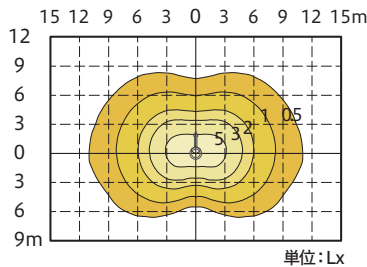


クラスA	クラスB+	クラスB
-	12m	12m

電力会社申請
入力容量
19.5VA

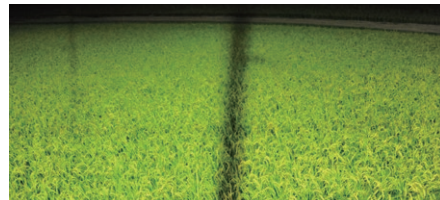
水平面照度分布図(KLE-138-18-LPP)

(10lx以上の光を器具の後方に出さない配光設計です。)

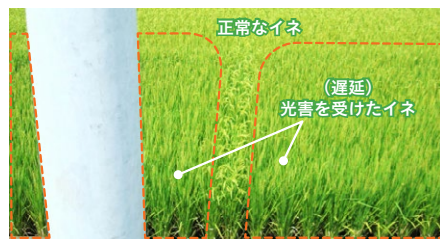


[計算条件]設置高さ:4.5m 取付角度:15°(保守率1.0)

光害の実例



照明器具の光が器具の背面に漏れ出ている様子。電柱の影がくっきりと見えています。



電柱の陰の部分は正常で、それ以外の部分の穂の生育が遅く出穂していない状態(光害)がはっきりと見られます。

株式会社 アグリライト研究所
本照明器具は、山口大学「光害阻止技術」を使用した製品です。
[特許第4839447号、国際公開番号 WO20111052462]

この商品は山口大学との共同開発品です。「光害阻止技術」は、山口大学農学部発ベンチャー企業「アグリライト研究所」の技術を利用しています。

光害阻止技術活用照明器具とは

本照明器具は、山口大学による研究成果(特許「第4839447号」、国際出願番号「PCT/JP2010/068556」)を用いた照明器具です。

■ ご注意

自動点滅器は付いていません。ご使用に当たっては自動点滅器を別途お買い求めください。
推奨自動点滅器 PS-1006VC 希望小売価格2,800円

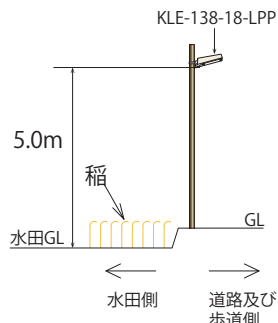
水田が隣接している場所への防犯灯設置、あきらめてませんか?

動画はこちら



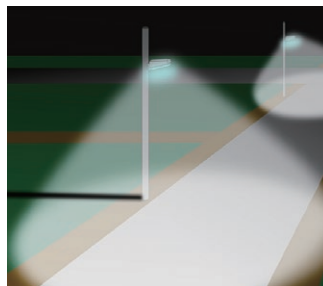
器具施工時の取付け高さ注意事項

右図を参考に水田GLより5m以上の高さに器具を取り付けて頂くようお願いいたします。本器具は、水田GLより1mの高さにおいて水平面照度が10lx以下になるように設計されています。



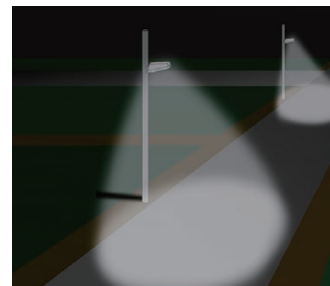
遮光板との比較

光害阻止LED防犯灯



光害阻止LED防犯灯の設置により、イネに影響を与えずに安心安全な道路光環境を実現

一般防犯灯+遮光板



遮光板で対策する場合、本来の照明機能が発揮できず、歩行者の安心・安全を十分に確保することができません。

■ 基本性能

形名	本体	グローブ	標準色	質量 (kg)	防塵・防水性能	器具光束 (lm)	消費電力 (W)	固有エネルギー消費効率 (lm/W)	光源寿命 (h)※1	色温度 (K)	平均演色評価数 (Ra)	耐雷サージ (kV)※2	定格電圧 (V)	定格入力電流 (A)	定格入力容量 (電力会社申請入力容量) (VA)
KLE-138-18-LPP	アルミダイカスト	アクリル(フロスト)	アイボリー	約2.2	IP44	790	18.5	43.9	60,000	10,000	75	15	100	0.195	19.5

★調光できません。 ※1:光束維持率70%(照明器具の適正交換時期は8~10年です。) ※2:コモンモード ▲周囲温度:-20~35°Cの範囲でご使用ください。
●防犯照明の推奨基準クラスA、クラスB+、クラスBを満たす設置間隔の計算条件/道路幅:5m 器具取付高さ:4.5m 取付け角度:標準 保守率:0.63 道路面反射率10%

オプション部品は24ページをご参照ください。